

＜プログラム＞

(協賛 一般財団法人 新技術振興渡辺記念会)

1. 日時 :2020年6月9日 (火) 13:00~18:20

2. 場所 :オンライン開催(Web 会議)

3. プログラム

(1) 開会挨拶 (一社)科学技術と経済の会 会長 遠藤 信博 (13:00-13:05)

(2) 活動報告 (一社)科学技術と経済の会 常務理事 太田健一郎 (13:05-13:10)

(3) 内閣総理大臣賞 (13:10-13:50)

『QRコード』

講師:原 昌宏 氏(株)デンソーウェーブ AUTO-ID 事業部 主席技師)

概要:QR コードは 1994 年に誕生し、昨年で 25 周年を迎えた。この間に世界中の人々が色々な用途で使うまでに普及した。25 年間を振り返り、QR コードの開発・進化と、普及活動について紹介いただく。

————— 休憩 (5 分) —————

(4) 総務大臣賞 (13:55-14:35)

『IoT の「つなが」を簡単に IoT プラットフォーム SORACOM』

講師:松下 享平 氏(株)ソラコム テクノロジーエバンジェリスト)

概要:15,000 を超える顧客が IoT プラットフォーム SORACOM を使って、IoT を実践している。M2M との違いやこれからの IoT ビジネス実践とは?さまざまな業界の先駆的な顧客の実践事例を通じて、SORACOM を紹介いただく。

————— 休憩 (5 分) —————

(5) 文部科学大臣賞 (14:40-15:20)

『循環型社会の実現に向けた構造タンパク質素材の産業普及』

講師:菅原 潤一 氏(Spiber(株) 取締役兼執行役)

概要:ブリュード・プロテイン™は植物由来のバイオマスを主な原料とし、Spiber 独自の微生物発酵技術で作られる次世代タンパク質素材。持続可能社会の実現に貢献する本素材の産業普及の取り組みについて紹介いただく。

————— 休憩 (5 分) —————

(6) 科学技術と経済の会会長賞 (15:25-16:05)

『超高齢社会を支えるバイオミメティック技術を基盤とした長寿命型人工関節の開発と実用化』

講師:京本 政之 氏(京セラ㈱研究開発本部メディカル開発センター M マテリアル開発部責任者)

概要:健康寿命の延伸を可能にする長寿命型人工関節を実現するため、生体内で良好な潤滑機能を発現する関節軟骨に注目し、その構造、機能を模倣した水和表面ゲル層を人工関節表面に構築した。その開発および実用化の経験について紹介いただく。

————— 休憩(5分) —————

(7)科学技術と経済の会会長賞 (16:10-16:50)

『はやぶさ2による未踏天体探査の完遂と新たな探査技術の確立』

講師:津田 雄一 氏((国研)宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所)

はやぶさ2プロジェクトチーム プロジェクトマネージャ)

概要:小惑星探査機はやぶさ2は、2018年に人類未踏の小惑星リュウグウに到着し、2度の高精度着陸や人工クレータ生成等、多数の世界初を成功させた。受賞理由となった想定外の環境でミッションを成功させる技術経営に焦点を当てて紹介いただく。

————— 休憩(5分) —————

(8)科学技術と経済の会会長賞 (16:55-17:35)

『レンビマ[®]を通じた肝疾患患者様への取り組み』

講師:鶴岡 明彦 氏(エーザイ㈱ オンコロジービジネスグループ メディスクリエーション)

クリニカル 日本・アジア臨床開発部長)

概要:肝細胞がんは、アンメット・メディカル・ニーズが高い疾患の1つである。レンビマ[®]という薬剤創出に加えて、薬剤だけでは成し得ない企業理念に基づいた「肝疾患患者様への貢献」の取り組みについて紹介いただく。

————— 休憩(5分) —————

(9) 経済産業大臣賞 (17:40-18:20)

『電動アシスト自転車の発明と上市』

講師:村田 和弘 氏(ヤマハ発動機㈱ SPV 事業部長)

概要:電動アシスト自転車という新しい商品が開発された社内外を取り巻く環境及び商品の改良と市場の成長について紹介いただく。